

川崎のまちの記憶を継承する ワークショップ



～デジタルアーカイブ入門講座～

参加費無料
全4回
要事前申込

川崎に暮らす、外国につながる人々の生活史を主なテーマとして、講義やフィールドワークなどの方法によりアプローチして、デジタルアーカイブ（マップ）の制作を試みませんか。



日時

2024(令和6)年 **5月25日・6月1日・15日・22日** **土曜日**

(全4回) 10時～13時

(注) 6月8日は講座はありません

会場

第1回・第2回⇒ 青丘社本部（川崎市川崎区桜本 1-8-22 在日大韓基督教川崎教会内）
第3回・第4回⇒ 幸市民館（川崎市幸区戸手本町 1-11-2 幸文化センター内）

定員

関心のある方・簡単なパソコン操作ができる方（先着12名）

- ★全4回、すべての日程に参加できることをご確認のうえ、お申込みください。
- ★川崎市外のかたもお申込みいただけます。
- ★第1回で、オリエンテーション後、会場近隣のフィールドワークを予定しています。履きなれた靴での参加をおすすめします。運動靴でなくても構いません。

講座で取り組む内容

オリエンテーション・フィールドワーク

戦中・戦後の川崎での生活について体験者から聞く

ストーリーマップを組み立てる
デジタルアーカイブを制作する
発表する

講師 加藤 恵美 氏(帝京大学外国語学部 准教授)

三浦 知人 氏(社会福祉法人青丘社 理事長)

暉峻 僚三 氏(川崎市平和館 専門調査員)



申込み

4月26日(金) 午前10時から幸市民館へ 電話 または ホームページから

申込み・お問合せ

幸市民館

↓こちらからも申込みできます



住所 〒212-0023 川崎市幸区戸手本町 1-11-2 幸文化センター内
電話 044-541-3910/ファックス 044-555-8224

主催：川崎市教育委員会

協力：川崎在日コリアン生活・文化・歴史研究会（社会福祉法人青丘社内）・川崎市平和館

ご参加にあたって（ご確認ください）



- 作業用のタブレットは主催者が用意します。ご持参いただく必要はありません。
- 特別なプログラミングスキルは不要で、デジタルアーカイブを制作できる無料版のツールを使用します。
- グループワークを行います。個人の作品は講座内では作れません。
- 講座内で制作したコンテンツは、公開用に修正のうえ一般公開され、今後の継承活動に利用させていただきます。
- 主催者が記録のために撮影等をさせていただきますが、個人的な録音・撮影はご遠慮ください。

在日コリアン生活・文化・歴史研究会

戦争や差別のない社会を求めて「まちがミュージアム」構想を掲げて共生の歴史を学ぶフィールドワークを実践しています。「学べる地域さくらもと」として、市民のフィールド学習の機会を作る活動などを行っています。

第1回(5/25) 第2回(6/1) 会場案内（青丘社本部・川崎教会）



交通アクセス

JR 川崎駅東口のりば

7番のりばから
臨港バス「大師」行きに乗車（約15分）
「四つ角」または「桜本」下車徒歩約3～5分

第3回(6/15)第4回(6/22)会場案内（幸市民館）

↓ 鹿島田駅から徒歩の場合 ↓



電車 JR 南武線矢向駅から 徒歩約 15 分
JR 南武線鹿島田駅から 徒歩約 20 分

バス 川崎駅ラゾーナ広場から市営バス 71 系統（小杉駅・上平間）行きで「幸区役所入口」下車 徒歩 2 分
武蔵小杉駅から市営バス 71 系統（川崎駅ラゾーナ広場）行きで「幸区役所入口」下車 徒歩 2 分